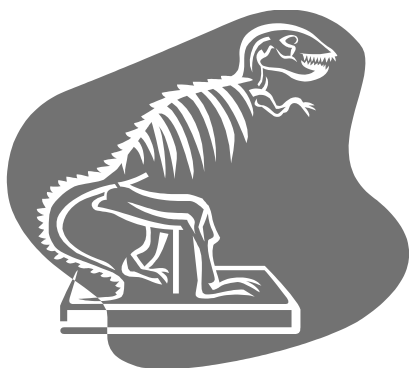


2014.12 作成(2017.1 改訂)

か せき 化 石



化石は昔の地球を今に残すタイムマシン！化石を調べて昔の地球をのぞいてみよう！
パスファインダーとは、いろいろなことを調べるときに役にたつ「道しるべ」のことです。

岩手県立図書館

でんわ：019-606-1730

ファックス：019-606-1731

<http://www.library.pref.iwate.jp/>



まずはキーワードを考えよう。
しらべる手がかりになるカギだよ！

かせき こせいぶつ ちそう
化石 古生物 地層



大まかに知りたいときは、じてんを
開いてみよう。じてんではキーワー
ドを見つけることもできるよ。

◆『総合百科事典 ポプラディア』

ポプラ社 (JR031/ワ)

◆『小学館こども大百科』

小学館 (JR031/ヲ)

説明文のなかから、心にのこったことば
をひろってごらんー それもキーワード。

＼ ほら、キーワードがふえたよ！

きょうりゅう 恐竜 アンモナイト こうぶつ
ぜつめつしゅ 絶滅種 さんようちゅう 三葉虫 はくくつ 発掘 げんせいだい 原生代
ちきゅう れきし 地球の歴史 ちゅうせいだい 中生代



どんな本で調べたらいいか、わから
ないときはこの本を開いてみよう。

◆『どの本で調べるか』

リブリオ出版 (JR028/ド)



オーバック

OPACでけんさく
本をさがそう！



オーバック

OPACは図書館の資料を探すコンピューター。キーワードや本のタイトルを入力してけんさくしよう。インターネットで調べるときも、キーワードはかつやくするよ。

＼こんな本、見つけた！／



『アンモナイトと三葉虫』

子供の科学編集部 // 編

誠文堂新光社 (J457/A)

化石の中でもとくに有名なアンモナイトと三葉虫について詳しく解説。アンモナイトと三葉虫は様々な種類があり、当時の生活やからだの特徴なども解説します。



『大地の動きと岩石・鉱物・化石 4巻』

レベッカ フォークナー // 著

文溪堂 (J458/7a/4)

何万年もの時を経て私たちの前に現れる化石。どのようにして作られるのでしょうか。この本では化石の出来る過程を紹介します。

子供の科学★サイエンスブックス
足跡からわかる恐竜の生活

肉食・草食、移動・定住、単独・群れ、年齢などを探る



『足跡からわかる恐竜の生活』

松川 正樹 // 著

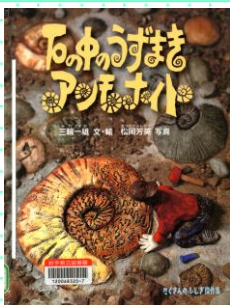
誠文堂新光社 (J457/マツ)

地層や化石を見ると、恐竜のいた時代について知ることができます。この本では、恐竜の足跡から恐竜の大きさ、たべもの、住んでいた場所などを探ります。

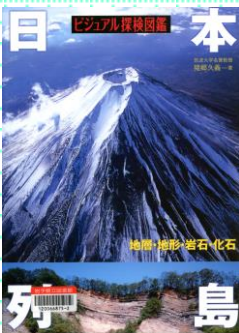
『石の中のうずまき アンモナイト』

三輪 一雄 // 文 絵

福音館書店 (J457/ミツ)



河原の中にも多くの化石があります。アンモナイトの化石を例に、河原の中でどのようにして化石が見つかるか書かれた本です。この本を読んで、アンモナイトを探してみませんか？



『日本列島』

猪郷 久義 // 著

岩崎書店 (J455/ド)

化石で調べる事が出来るのは、大昔の生き物の生活だけではありません。なんと大昔の地球環境を知ることでもできるのです。この本では、化石や地層から大昔の日本の姿に迫ります。

化石の種類を調べる

- ◆ 『大地の動きと岩石・鉱物・化石 4 化石』
レベッカ フォークナー//著 文溪堂
(J458/7a/4 児童室)
- ◆ 『さあ化石をさがしにいこう!』
自然環境研究オフィス//著 遊タイム出版
(J457/7b 児童室)

昔の地球を調べる

- ◆ 『僕は 46 億歳。』
豊田 充穂//作 絵 学研教育出版
(J450/13 児童室)
- ◆ 『地層と化石でタイムトラベル』
地学団体研究会 大月書店
(J456/14 児童室)



大昔の生物を調べる

- ◆ 『化石・恐竜の大研究』
富田 幸光//監修 PHP 研究所
(J457/14 児童室)
- ◆ 『大むかしの生物』
日本古生物学会//監修 小学館
(457/14 児童書庫)
- ◆ 『図説恐竜の時代』
ティム ヘインズ//著 岩崎書店
(J457/14 集密書庫)



大人むけの本ものぞいてみよう！

◆ 『化石図鑑』

中島 礼・利光 誠一 // 共著 誠文堂新光社
(457/カ 一般開架)

◆ 『岩石・化石』

ロバート R.コンラズ // 著 新樹社
(458/J) 一般開架)

雑誌で調べる

(かしだしてできない資料です。図書館でよんでね)

◆ 『子供の科学』 誠文堂新光社 (自動化書庫)

・2012.8月号 p.12~21

「ここまでわかった！ティラノサウルスと
その時代」

◆ 『子供の科学』 誠文堂新光社 (自動化書庫)

・2014.1月号 p.12~20

「謎多き地上のお宝 化石を巡るミステリー」

インターネットで調べる

(最終確認日 2017.1.11)

◆ 国立科学博物館

<http://www.kahaku.go.jp/>

◆ 国際子ども図書館子どもOPAC

ほかにどんな本があるか、調べることができます。

<http://iss.ndl.go.jp/children/top#>

わからないこと、もっとくわしく
知りたい人は、図書館のスタッフ
に聞いてみてね。